



ガバナー一月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
To Rotary club presidents and secretaries

Vol. 12

2018
06

ロータリー親睦活動月間



**ロータリー：
変化をもたらす**

田中ガバナー事務所
群馬県前橋市問屋町2-2 前橋問屋センター会館1F
TEL 027-212-2840
FAX 027-212-2841

目次

ガバナーメッセージ「ロータリー親睦活動月間」	01
会員増強セミナー・アンケート(集計結果)	03
第3分区ロータリーデー	20
第5分区 INTERCITY MEETING	21
第1分区・第3分区合同 INTERCITY MEETING	22
第2分区A INTERCITY MEETING	24
第2840地区インターアクト国際交流 台湾 三重高級中学受入れ歓迎事業	26
地区補助金最終審査会	28
米山記念奨学生カウンセラーセミナー 新規米山奨学生・カウンセラーオリエンテーション	29
第5分区 ロータリーデー	30
中之条ロータリークラブ50周年記念例会	31
第6分区 INTERCITY MEETING	32
2840地区からの2018年決議審議会立法案(決議案)について	33
ぐんま経済新聞	39
年間行事予定表	43
新会員紹介	44
訃報	48
文庫通信	49
出席報告	50
コラム	51
ガバナー事務所よりお願い	55



ガバナーメッセージ

国際ロータリー 第2840地区
2017-2018年度 ガバナー
田中 久夫

特別月間テーマ：ロータリー親睦活動月間

いよいよ、このガバナー月信も最終号になりました。1年間お付き合いいただき誠にありがとうございました。

私は、1年間本当に楽しかった。

自分の人生にとって、この1年間は決して忘れられない時間になりました。多くの仲間、スタッフに囲まれて、励まされ、慰められ、時には叱咤されての1年でした。思い出はたくさんありますが、なんといってもハイライトは昨年11月の地区大会の開催です。

高崎RCからガバナーが輩出されるのは30年ぶりのこと、誰もその段取りが解らないまま地区大会本番の準備を進めていきました。そのときに力になったのがガバナースタッフ（広瀬雅美地区幹事、17名の地区副幹事、上野正人地区会計長）をはじめクラブ内の若手メンバーの献身的作業でした。そのとき初めて悟ったのです。私がクラブ会長であった年度（2014-2015）に大量に若手会員を増強したことは、ここに繋がっていたんだな、ということが・・・。若手といっても、皆その道のプロ集団です。彼らは、あの高崎アリーナの大きな体育館をわずか1日で立派なしつらえの地区大会仕様の会場へと変身させてくれたのです。すべて自前、すべて自力、イベント会社などは使わず、お金を掛けずに大・大会をやり遂げたことに大きな意義がありました。クラブは成長しました。かいた汗は裏切らない、「友情、努力、勝利」の3つのファクターは、少年スポーツマンガが成功する必須の条件です。それらを私たちは体験したのです。今後しばらくは、どんな大きなイベントも出来る経験が備わりました。

そこで、また解ったのです。クラブが周年を迎えた時に周年行事を行う意味が・・・。5年に1度、周年行事を繰り返すことは、イベントの作り方を忘れないということとその時に皆で汗をかき、同じ目標に向かって努力をすることが、一体感、仲間意識を醸成することに繋がるということが・・・。皆さんのクラブも同様です。周年行事は少し派手かな、というくらいで丁度いいのです。内輪で、とか、目立たずに、とかの言葉は禁句です。何よりピンボークライ、派手にパアツとやりましょう。出来るだけ、汗をかいたメンバーの思い出と自信と経験に繋がるイベントに仕上げてください。そして行事終了後は、皆で大いに打ち上げを楽しんでください。



ガバナーメッセージ

さて、本題です。6月の特別月間テーマは「ロータリー親睦活動月間」です。

今月、最大に注意すべきは退会防止です。この1ヶ月は、夜間例会、年度末納会などを開き、一人一人の会員に仕事、役割を与えて、クラブの大切な一員であることを味わわせてあげてください。貴方が居てクラブがある、貴方の役割はこれなんだ、ということをお教えあげましょう。人は、他人から期待されると力を発揮するものです。自分の居場所はここにある、ということをお再認識してもらいましょう。

さあ、もうじき年度末の会員数が発表されます。楽しみです。この1年、私たちは会員増強とロータリーの公共イメージの向上に邁進してきました。ドキドキした気持ちで通信簿を開く気持ちです。

最後に、会員皆様の益々のご健勝をお祈り申し上げ、私からの1年分の謝意を贈ります。

NO ROTARY, NO LIFE. WE ARE ONE.



会員増強セミナー・アンケート(集計結果)

第2840地区「地区会員増強セミナー」・事前アンケート (2018.4.27実施)

●貴方の情報： 性別（ 男 ・ 女 ） / 年齢（ ） 歳 / 入会（ ） 年目

回収 内訳	661名	31.3% / 全体2,110名	
		男性635名	女性26名
年代別内訳	20代	男性3名	
	30代	男性4名	女性2名
	40代	男性96名	女性6名
	50代	男性174名	女性7名
	60代	男性226名	女性3名
	70代	男性105名	女性7名
	80代	男性25名	女性1名
	90代	男2名	

1. RC入会の動機（理由）は？

恩人や知人、先輩に誘われて	427
親族や前任者からの引継ぎの為	75
取引先に勧められて	31
友人・人脈を増やしたかったから	23
地域の一員としての地元での奉仕活動を願って	23
父親のロータリー活動をみていたので	21
他業種及び異業種の方と交流したいと思ったから	17
上司からの命令、お誘い	16
なんとなく、周囲の人が入会をしていたから	8
強引な勧誘	6
先輩経営者から色々な事を学びたかったから	5
ロータリークラブの奉仕活動に興味があり ロータリークラブなら入ってもいいと思ったから	5
例会に参加した際に勉強したいと思ったから	4
ロータリーへの期待と創造	4
地域の方と親睦を深めるため	3



会員増強セミナー・アンケート(集計結果)

1. RC入会の動機（理由）は？

ロータリーの精神に感動して、子供のころより入会したいと考えていた	3
若い頃にロータリーに憧れており、先輩の強い指導のもと入会が叶った	2
地元ではなかったので、知り合いを増やすため	2
紹介して頂いた時に他の団体に入っていなかったから	2
社会貢献や地域密着当による会社の知名度アップのため	2
ゴルフコンペに参加して	2
お昼を一緒に食べましょう、と言われたので	2
尊敬する方からの紹介なので光栄に思い入会	2
楽しそうだから	2
若い頃、父親の代理で出席したある集まりで 二人のロータリアンと同席し、ロータリアンに憧れたから	1
娘が青少年交換学生でRCにお世話になり、ロータリーの活動に共感した為	1
友人に説得されて	1
個人的に社会奉仕や寄付活動を行っていたため	1
ライオンズクラブに入会していた父が他界したため	1
人の為に働く事の心のゆとりを身につけたかったから	1
学生時代から国際奉仕活動をしていたため	1
過去に入会していたが事情により退会、その後80歳を過ぎ 時間にゆとりができたので友人を求め再入会	1
お酒のいきおい	1
ロータリー野球 甲子園があったから	1
家に閉じこもっていると心にカビが生えてしまうから	1
女性の力をクラブの中で試したかった	1
夜の例会だったから	1
事務局が高齢で「事務局をやってくれないか？」と誘われたため	1
職業奉仕の考え方に共感したため	1
親の希望	1
「今入会しないと二度と誘わない」といわれたので	1
まちがって…かも	1
回答無し	37



会員増強セミナー・アンケート(集計結果)

2 貴方は、今年度のクラブの運営に 協力していると思いますか？

協力的	237名	35.8%／回収661名
平均的	388名	58.7%
非協力的	70名	10.5%

(理由・忙しくてなかなか出席できないため・体調不良のため)

3 貴方は、各種寄付金について 今年度の地区目標は達成していますか？

達成している	381名	57.6%／回収661名
達成していない	128名	19.4%

(理由：目標を意識していない・寄付金の内容を理解していない・寄付予定あり)

不明	21名	3.2%
----	-----	------

(理由：自分がどれだけ寄付したか覚えていない・地区目標が不明)

4 貴方は、これまでに新会員を紹介したことがありますか？

ある	267人	40.4%／回収661名	
	紹介者人数内訳		
			1名紹介117人
			2名紹介63人
			3名紹介44人
			4名紹介8人
			5名紹介14人
			6名紹介6人
			8名紹介4人
10名紹介9人			
10名以上紹介5人			
ない	315人	47.7%	



会員増強セミナー・アンケート(集計結果)

5 いまのRCで満足していることは？ (複数回答可)

世代の違う方や多職種の人々と交流できる	101
友人ができた	95
メンバーが素晴らしい	51
クラブがまとまっている	34
社会奉仕ができた	33
すべてに満足している	27
居心地がいい	23
親睦のクラブである	23
例会は楽しい	22
勉強になる	15
会員同士の交流が活発	13
趣味などで交流が図られること	13
情報交換ができる	7
皆さんが親切	7
行事やイベントごとの協力体制がよい	5
クラブ活動の新しいことへの挑戦が素晴らしい	5
クラブ行事に参加・運営するのが楽しい	5
夜間例会がよい	5
名士と知り合いになれた	4
先輩が気軽に声をかけてくれる	4
卓話でいろいろな話がきける	4
適度の協力要請で自主的な協力がしやすいこと	3
会員数が増えて活発になった	3
会員同士のつながりで仕事の幅が広がった	3
若手も多くいるのでバランスのある会であると思う	3
地元の知人が増えたこと	3
自由な雰囲気	3
食事がよい	3



会員増強セミナー・アンケート(集計結果)

5 いまのRCで満足していることは？ (複数回答可)

地元での活動が多いので参加しやすい	3
社会奉仕活動に皆協力的でありがたい	2
各クラブとも「四つのテスト」その他の目標に非常に盛んに取り組んでいること	2
全く知らない土地でたくさんの友人が出来たこと	2
奉仕の理念が仕事上大変役に立っている	2
例会の回数	2
多数の方と話ができる	2
大きな害のある者がクラブにいない	2
現会長の活動精神と実践	2
国際奉仕ができています	2
他クラブとの交流	2
RCの目的に共感している	2
若手や女性会員が活躍していること	2
地区研修委員などが充実しているので良いと思う	1
例会の充実を真剣に考えている	1
クラブ内に争いごと、もめごとがない	1
分区の顔写真付の名簿があり名前等が覚えやすい	1
お元気な方々の中で気持ちを高めることができる	1
女性会員が増えたこと	1
例会がためになる	1
例会の案内を毎回連絡してきてくれる	1
女性会員が増え明るくなった	1
クラブ事務局の気配りが秀逸	1
例会場がよい	1
クラブの品格	1
新会員が参加しやすいようにしてもらっている	1
例会がお昼の時間であること	1
毎週元気に例会に出席できること	1
定期的な集まりであること	1
役職を受けることが自分の自信につながる	1



会員増強セミナー・アンケート(集計結果)

5 いまのRCで満足していることは？ (複数回答可)

近い価値観を共有できること	1
米山を通して国際貢献をしているという自覚が持てること	1
インターアクト、ローターアクトを支援していること	1
奉仕活動で子供と触れ合う機会が増えた	1
飲酒が強制されない	1
見学会	1
例会前のクラシック演奏会	1
家族例会がよい	1
評価できる活動を自分自身がしていない	1

6 いまのRCで不満に思うことは？ (複数回答可)

出席率をもう少し上げたい	32
寄付・会費が高い	18
行事が多い	16
仕事が忙しくて時間がとれない	15
手当たり次第の会員増強に疑問を感じる	13
役割分担に偏りがあること	12
クラブ内の仕事量が多い	9
会員数が少ないため思い通りの活動ができない	9
例会のマンネリ化	7
入会後のRCについて勉強が足りない	6
規律がルーズになりがち	6
協力的な方とそうでない方と二極化している	6
会員増強に力を入れ会員の質の低下が心配	5
会員増強にならないこと	5
年齢層が高い	5
セミナー等が多い	5
もっと多くの方と話がしてみたい	4
退会者が多い	4
年齢のギャップがある	4



会員増強セミナー・アンケート(集計結果)

6 いまのRCで不満に思うことは？ (複数回答可)

地区行事が多い	4
今現在入会している意味があるのか不安に思っている	3
高齢化に伴う活動の停滞感	3
同世代がもっといとよい<40・50代>	3
ロータリー活動が広く知られていない	3
クラブのマンネリ化	3
前例主義で変革マインドが乏しい	3
全会員の一致行動を願う	3
奉仕活動の不活性化	3
ロータリアンの質の向上	3
例会・事業参加に対して軽く考えている人がいる	3
例会が多い	3
昼食が美味しくない	3
各会員の無関心	3
会員へのフォローがない(新会員に対する)	3
コミュニケーションがとれていない	3
自分の楽しみのために集まっている会のように見え、 本来の目的から遠く離れている気がする	3
地区行事のマンネリ化	2
奉仕活動はやれる範囲で独自にやるべき	2
ロータリーに対しての温度差がある	2
海外に寄付するよりはまずは地元の恵まれない子供に寄付したほうがよい	2
若い方々の出席率が悪い	2
例会時に会員の卓話を増やした方がよいと思う	2
若手の意識改革	2
メイクの期間が限られていること	2
高慢な態度の方がいる	2
時代の変化に沿って変革できない	2
例会日の曜日が仕事重なるため制限がでる	2



会員増強セミナー・アンケート(集計結果)

6 いまのRCで不満に思うことは？ (複数回答可)

社会奉仕・職業奉仕など本来のロータリー奉仕活動が希薄である	2
世代間の交流が少ない	2
体を動かす事業が少ない	2
行事が土日に集中しているので平日に開催してほしい	2
景気の上昇がないと会員増強は難しい	2
奉仕活動の質と量	2
夜間例会が少ない	2
他クラブとの交流が少ない	1
親睦等の行事に参加する人が限定的	1
新陳代謝が悪い	1
長老がいばっている	1
わくわく感がない	1
特に地区運営は「組織のため」的なイメージで、 「地域のため」的なイメージが希薄	1
ロータリアンはすべからく「明るく・楽しく・かっこよく」あるべし。それが今ほしい	1
財団の用途がよくわからない	1
会員の都合に関係なく全員登録させられること	1
米山奨学金が日本の学生に使われないこと	1
米山奨学金のありかた	1
委員長の負担が大きい	1
会員増強するためにルールが変更される	1
未来の夢計画のやりかた	1
例会の時間が短くせわしない	1
例会の時間延長がある	1
書類作成が多い	1
新会員の紹介方法	1
ポリオ撲滅は本当にあるのか	1
人間としてのつながりが弱くなってきている	1



会員増強セミナー・アンケート(集計結果)

6 いまのRCで不満に思うことは？ (複数回答可)

日中の例会はいろいろなお店でやってもいいのでは	1
融和	1
飲み会の席等で品位のない振舞いを目にするとき	1
要求事が多すぎる	1
職業分類の形骸化	1
目的に対して行動が不明確	1
協調性が薄い	1
例会時のスピーカーの音が小さい(高齢化に際し)	1
奉仕活動でも何か形に残るものをしっかりと計画してほしい	1
清掃作業の取り組みが浅い	1
なるべく全員参加の出来る行事があればよい	1
なにか失敗した際に仲間が助け合うよりも責めることが多い	1
各種寄付に対しての結果発表がない	1
寄付金の競争に傾倒しすぎている	1
誕生祝、周年祝いなどいろいろなものを戴くが、実用性の高いものがよい	1
いつも同じメンバーしか出席しない	1
文化活動が足りない	1
毎週の例会出席が負担になっている	1
RLIが長時間過ぎる	1
女性会員のことばかり話題になる	1
RI、地区からの指示が多く、クラブの独自性が少なくなっている	1
公平なる親睦の集い	1
食事の時間が短い	1
RCの広告をもっと出し、活動を知ってほしい	1
寄付を上手に使っていない	1
外部に対しての活動が少ない	1
RCの独自性が薄れ、単なる奉仕団体になりつつあること	1



会員増強セミナー・アンケート(集計結果)

6 いまのRCで不満に思うことは？ (複数回答可)

見直しが必要と思う事業がある (奨学制度)	1
食事のカロリーが高い	1
制約の多い地区補助金	1
簡素化傾向	1
地区からの行事等の連絡が遅い	1
RCのつながりを仕事につなげたい	1
人間関係	1
身近な奉仕の実施	1

7 6について、いまのRCはどうすれば良くなると思いますか？

会員増強	22
例会を楽しくする	13
若い人の入会	9
勉強会・セミナー活動を通じて啓蒙活動が必要	8
各会員の自覚を促す	8
会員資質を高める	8
会費を下げる	8
週1例会の見直し	7
みんなで協力体制をとる	7
欠席しがちな会員をみんなで声をかける	7
夜間例会にするまたは増やす	7
会員の若い世代がリーダーシップを発揮できるよう、ベテラン会員は支援する	6
クラブの雰囲気、明るさ	6
適度な活動計画	5
せっかく入会したのだから積極的に参加した方がよい	5
むやみに会員増強しない	5



会員増強セミナー・アンケート(集計結果)

7 6について、いまのRCはどうすれば 良くなると思いますか？

広報活動を多くする	4
卓話をさらに楽しく	4
基本をもう一度	4
近隣のクラブにメイクする	3
行事を減らす	3
合併	3
入会するときに面談を行い、RCについての説明や出席の大切さなどを伝える	3
人頭分担金の見直し	3
決定したことに協力をする	2
委員会活動を活発にする	2
先輩後輩をもっとなくし、互いに思いやる気持ちが必要	2
全員出席をお願いする	2
ロータリーが自分に何をしてくれるかではなく、 自分がロータリーに何をできるかを考える	2
広告・宣伝に力を入れないほうがいい	2
メールの活用	2
会員の親睦の強化	2
楽しい事業を計画	2
仲間意識を高める	2
女性会員の増強	2
無理強いをしないこと	2
新会員への声かけをたくさんする	2
相手の気持ちを考えながら行動	2
各クラブの自主性を重んじる	2
もっと敷居を低くすべき	2
地区活動の社会奉仕・職業奉仕の委員会活動を活発にする	2



会員増強セミナー・アンケート(集計結果)

7 6について、いまのRCはどうすれば 良くなると思いますか？

事業を浅く広くするのではなく、深くして年度ごとの申し送りができるようにする	2
クラブの独自性を認めるような幅を持たせる	2
ベテラン会員がクラブフォーラム等で新入会員にRCについてもっと教えてあげる	2
経費削減とダウンサイジング	1
クラブの仕事を分担する	1
会員で相談する必要あり	1
IMや周年行事等の登録について見直しが必要	1
寄付金を減らす	1
入会3カ月以内に名刺交換を既存メンバーの方から交換してほしい (入会日に多くの方と名刺交換をしたが、顔と名前が一致しない)	1
各行事の仕事に関わらせる	1
年齢にかかわらず順番に責任ある立場を受けることを共通認識にする	1
若い方の意見を取り入れていく	1
人選を考える	1
クラブ方針で具体的な奉仕活動を織り込む	1
他クラブとのやり方を比較してみる	1
もっと詳しい情報がほしい	1
紹介者により出席を促す	1
クラブ内研修でロータリーの理解を深める	1
豊富なプログラムの中から自分に合ったものを探し実践すること	1
働き盛りの人が参加しやすい時間帯に例会をする	1
ロータリーの現在行っていることを知ってもらうことにより、 ロータリーに興味を持ってもらった方に入会をすすめるべき	1
新会員のためのプログラムが必要	1
上から目線をなくす	1
例会以外で会員交流の場を増やす	1
各委員会活動をシンプルに重点なものに絞って活動	1



会員増強セミナー・アンケート(集計結果)

7 6について、いまのRCはどうすれば 良くなると思いますか？

マンネリにならぬよう創意工夫	1
理事会の確立	1
小さなクラブ同士の交流	1
各委員長が責任をもって行う	1
人を批判しない	1
慣例にとらわれない	1
外部団体との交流も必要	1
前例・習慣をリセットする	1
自分のクラブを好きになる	1
新旧メンバーが対等な立場で将来の方向性を探る	1
親睦と奉仕を共同で行う	1
小ミーティング活動（何を思い、何を考えているのか）を行う	1
転勤族や年齢に応じて適材適所へ	1
いろいろな会員構成のクラブがあってよいという認識をする	1
すべてのクラブに対し一律の価値観を押し付けるのではなく ロータリーの基本理念に基づいたと思われる	1
ローターアクトを自クラブで作ってほしい	1
寄付金を会費の中でまかなえれば	1
地区単位で大行事の企画	1
e-ラーニングの導入	1
現代に合った運営方法	1
行事を平日開催にする	1
成果がみえるものに	1
進んで入会したくなる会にすること	1
ベテラン会員が率先して奉仕活動に参加し、若い方に任せない	1



会員増強セミナー・アンケート(集計結果)

7 6について、いまのRCはどうすれば 良くなると思いますか？

ロータリーの友を読んで知識を学んでほしい	1
寄付金の義務化	1
一義的な社会奉仕を見直すことも必要 (他団体や組織の社会貢献形態も参考に)	1

8 会員を増強するにはどうすれば良いと思いますか？ ご意見があればお聞かせください。

こまめな声かけ	42
RCがどんな活動をしているのか広く理解してもらう	24
年会費を下げる	24
自クラブをよく(楽しく)することが大事	17
地道な勧誘	17
RCの魅力を発信する方法を工夫する	11
人任せではなく会員一人一人が声掛けする	11
若い方が同世代を誘う	10
内容の充実(入りたくなるような)	9
活発な奉仕活動をPRする	5
クラブ全員の協力体制	5
会長・幹事・会員増強委員長の本気度	5
お試し入会(1カ月・3カ月・6カ月コースとか)	4
ロータリーを理解してもらうよう冊子を配布	4
全会員がロータリーを好きになること	3
すべてのハードルを下げる	3
単年度で終わるのではなく情報を引き継ぐ継続的な計画	3
候補にあがっている人に対し複数の会員で声をかける	3



会員増強セミナー・アンケート(集計結果)

8 会員を増強するにはどうすれば良いと思いますか？ ご意見があればお聞かせください。

クラブを合併する	3
仕事に繋がるように会員に仕事の紹介	3
もっと幅広い業種で勧誘	3
ロータリーに入っていないと遅れをとってしまう、と思えるような形をとる	2
地区の事業を減らす(若い人を増加するため)	2
一般の方の参加できるイベントを考える	2
RCの存在感を上げればよい	2
会員各位のやる気の問題	2
会員増強委員会の活性化	2
連携プレーが必要	2
会員候補者のリストアップ	2
JC等のそろそろ卒業する方にあらかじめ声をかける	2
入会後に新会員のフォローアップをした方がよい	2
RC活動を体験するイベントを行い気軽に参加するきっかけを作る	2
クラブ、地区の仕事を減らす	2
詳しく成功例を紹介してほしい	2
誠意をもって誘うこと	2
夜間例会などで呼びかけ、お誘いする	2
例会に参加してもらう	2
準会員制度などを検討	2
公共イメージのアップ	2
癒しの場になるように	2
候補企業の方々にお試し参加をしてもらう	2
クラブ会員の教育から	2
クラブ管内だけではなくエリアを広げて会員勧誘	1



会員増強セミナー・アンケート(集計結果)

8 会員を増強するにはどうすれば良いと思いますか？ ご意見があればお聞かせください。

目標を立てて各月行動する	1
現在の会員満足度を高めて外部に発信していく	1
会員の多いクラブから少ないクラブへ移ってもらう	1
他奉仕団体との差別化	1
他クラブへの情報発信	1
アプローチする人を分担	1
ベテランロータリアンのご子息の勧誘（別のクラブでもよい）	1
セミナーの開催	1
会員一人一人に対して他社の勧誘を依頼する	1
県高校野球にCMを入れる	1
新会員を紹介した方に地区・クラブより個人表彰	1
外部団体にグループで参加し2~3人で勧誘する	1
入会について丁寧に説明する	1
地域を良く考えていかないと成功しない	1
地域割りを見直す必要があるのでは	1
クラブご婦人で女性の会をつくり、会員とご婦人（サブメンバー）でピックアップする	1
社会貢献につながる行事、会社経営の役立つセミナー等情報交換につながる会を開催する	1
女性会員に対して他クラブも集まっている中で セクハラ的発言が多いように思うので直さないといけない	1
会員増強をテーマとしたクラブ内のディスカッション等の事業を通年で開催	1
推薦したい人を積極的に紹介できる場（委員会等）を作る	1
衛星クラブを作るなど、会費がネックの若手を早くから確保する	1
会員増強委員長は人との交流を好む営業向きの人材を任命する	1
ロータリーの伝統的なよいところを残しながらも若い世代の人にあった運営方針を見直す	1



会員増強セミナー・アンケート(集計結果)

8 会員を増強するにはどうすれば良いと思いますか？ ご意見があればお聞かせください。

入会前に寄付額等を知らせておく	1
年齢別に輪をつくり親睦を深める活動の場を作る	1
若手会員を大切にする	1
時間的負担の軽減	1
40代・50代・女性を中心としたプロジェクトチームを作る	1
各市のRCの会員が1つのクラブに偏らないようにする	1
入会を欲するのではなく、入会したい憧れの会になるためには、憧れる会員の存在です	1
入会がメリットにつながるようにする	1
ロータリーが世の中で本当に必要とされる存在になることが大事	1
仕事にも人生にも役立つと思えば入会すると思う	1
RCが金持ちで暇のある人達の会とイメージを無くし、 奉仕する団体であることを広報する	1
若い起業家が参加して企業人として有意義であることを広報する	1
他人のために奉仕ができる方のみ入会させるべき	1
クラブ数を増やす	1
情報量を多くすることが必要	1
作業着で例会に来られるように	1



第3分区ロータリーデー

開催日 : 2018年03月11日(日)
 場所 : 高崎市 観音山公園第1駐車場付近
 報告者 : ガバナー補佐 永井 乙彦

3月11日は東日本大震災の追悼式典が県内各地でも催される中、第3分区ではロータリーデー記念植樹祭を挙げて頂きました。これは復興への応援メッセージにもなったかと思っています。午前中は曇り空で寒さも残っていましたが、昼過ぎにホストである高崎東ロータリークラブの執行委員とともに準備作業に従事しましたが、式典の始まる午後2時頃には初春の柔らかな日差しが心地よい会場となっていました。高崎6ロータリークラブからの参加者はご家族も含め70人ほどとなり、来賓としてご挨拶頂いた高崎市都市整備部長、並びに田中ガバナーにも礼を欠くことのない賑わいであったと感謝しています。

この記念植樹という事業は、イアン・ライズリー国際ロータリー会長の呼びかけにはじまり、当地区の田中ガバナーが呼応してロータリーデーの地域奉仕活動として「1人1本の植樹」を地区目標に掲げられたことに応えたものです。しかし、「1人1本の植樹」は理想の目標として現実的な対応を考えていました。

昨年9月末の会長・幹事会では観音山の適当な場所に河津桜の若木を30本ほど植樹する方針が合意され、そのおおまかな予算が検討されました。ところが観音山公園を管理する高崎市の公園緑地課を訪問し、協議した過程では観音山丘陵といえども民有地も多いため植樹場所としては公園内が望ましいこと、公園内でも苗木はもちろん幹の細い若木ではなく、できるだけ幹の太い成木にして欲しいと要請されました。植樹スペースの問題と出没するイノシシへの対策などの事情説明がありました。更に協議を重ねた結果、当初の3本から2本追加し、胴回り30cm以上の桜木を5本植樹できることになりました。

「1人1本の植樹」という理想には遠く及ばないこともあり、当日はお帰りにハナミズキ、ブルーベリーなどの苗木や鉢植えを100セット配布し、それぞれのご家庭で植樹、育成に取り組んで頂くようお願いしました。

観音山公園は自然にふれあうことができる公園として幼児からお年寄りまで交流し、憩える公園です。四季折々の自然を楽しめる場にしてゆく一助として元気が良く、色合いの濃い陽光桜3本、大漁桜2本の若木を公園の入り口に植樹できたことで来園する人々を更に楽しませてくれるものと期待しています。

当日参加できなかった皆さんも一度は観音山公園へ足を運んで5本の桜木とロータリーデー記念植樹の標柱をご覧いただければ幸いです。





第5分区 INTERCITY MEETING

開催日 : 2018年04月08日(日)
 場所 : ホテルベラヴィータ2F
 報告者 : 第5分区ガバナー補佐 山田 晃

2840地区の中で一番広い第5分区で、約6割の会員の皆様の登録をいただき第5分区IMが開催されたことを報告させていただきます。

ここ数年、第5分区はクラブ会長幹事のみならず、クラブを超えての交流・親睦を図る機会には積極的に参加する会員が増えているように感じます。

今回のIMは①会員増強の現状について②公共イメージのために貢献した優れた社会奉仕活動について6クラブそれぞれ10分活動報告を発表して頂きました。大変革新的な発表もあり、他クラブの状況取組を知り、ためになるIMだったと思います。

また、懇親会では地区大会に負けない創作和太鼓集団、上州月夜野矢瀬太鼓の力強い演奏を聞き…活動報告に負けないクラブ間の情報交換を持つこと、友を知る機会が出来たことはこれからのロータリー活動にとってプラスになると思います。

また今回は、田中久夫ガバナー、広瀬雅美地区幹事に沼田に宿泊していただき、ガバナー・地区幹事を身近に感じる2次会ができたことは有意義だったと思います。





第1分区・第3分区合同

INTERCITY MEETING

開催日 : 2018年04月14日(土)
 場所 : ホテルラシーネ新前橋
 報告者 : 第3分区ガバナー補佐 永井 乙彦

4月14日(土)ホテルラシーネ新前橋にて2017-2018年度国際ロータリー第2840地区第1分区・第3分区合同のIMが開催されました。田中ガバナー始め地区役員7名、第1分区より曾我パストガバナー、福田パストガバナー、本田パストガバナーそして第3分区より安藤パストガバナーをお迎えして12クラブ総勢120名を越えるご参加を頂きました。

第1部のミーティングでは「我がクラブの会員増強・公共イメージ向上戦略について」のテーマで第1分区前橋RCに始まり第3分区高崎東RCまで途中15分ほどの休憩をはさみ、各クラブ持ち時間8分で一気に実績発表が行われました。公共イメージ向上に関しては各クラブの様々な活動事例が紹介され、メディア取材にも努力された状況を聞くことができました。田中ガバナーの講評では、「これからは退会防止に注力し、懸念される会員には声掛けして欲しい」「他クラブと競合する入会候補者へはスピーディな対応が必要」「会員数の多いことのメリット」などもっばら会員増強への思いが語られました。

第2部の懇親会ではパストガバナーの皆様一言ずつ本日のご感想などを頂き、次いで新入会員の女性数名から入会後の心境などを話して頂きました。乾杯後の登壇で少々騒がしい中でスピーチとなったこととお詫び申し上げます。

第1部のホストを高崎東RC、第2部のホストを前橋北RCが担当致しました。両クラブの実行委員の皆様には有意義な会議と懇親の場をご準備頂きまして心より感謝申し上げます。





第1分区・第3分区合同

INTERCITY MEETING

15:00	点 鐘	高崎東RC会長	野口 茂
15:01	国歌並びにロータリーソング「奉仕の理想」	斉唱ソングリーダー	杉浦 芳郎
15:05	開会の挨拶	第3分区ガバナー補佐	永井 乙彦
15:08	来賓並びに第1・第3分区ガバナー補佐の紹介	IM実行委員長	羽鳥 武久
15:12	来賓挨拶	RI2840地区ガバナー	田中 久夫様

「我がクラブの会員増強・公共イメージ向上戦略について」

15:20	前橋ロータリークラブ	廣田 哲也(幹事)
15:28	高崎ロータリークラブ	吉崎 裕(会員増強・職業分類委員長)
15:37	前橋西ロータリークラブ	桂川 修一(幹事)
15:45	高崎南ロータリークラブ	大崎 巖(会長)
15:54	前橋東ロータリークラブ	黒沢 弘(幹事)
16:02	高崎北ロータリークラブ	足立 進(会長)
16:10	休 憩	佐藤 信一(会員増強・退会防止委員長)
16:25	前橋南ロータリークラブ	竹中 隆(会長)
16:34	高崎シンフォニーロータリークラブ	金井 猛(バスト会長・会員増強委員長)
16:42	前橋中央ロータリークラブ	徐 信基(入会3年未満)
16:51	高崎セントラルロータリークラブ	橋爪 健(会長)
16:59	前橋北ロータリークラブ	横山 幸男(会長)
17:08	高崎東ロータリークラブ	河島 宏光(会員増強委員長)
17:16	講 評	高橋 勲(会員増強委員長)
17:26	点 鐘	橋爪 良真(クラブ広報委員長)
		富岡 政明(会員増強委員長)
		山田 昇一(公共イメージ委員長)
		茂木 光男(会員増強委員長)
		三浦 義親(公共イメージ委員長)
		RI2840地区ガバナー 田中 久夫様
		前橋北RC会長 三輪田 聡





第2分区A INTERCITY MEETING

2017～2018年度RI2840地区 第2分区AIMプログラム

14:00 登録開始

第一部

インターシティーミーティング

14:30	司会 点鐘 国家斉唱 ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」 来賓紹介 黙とう 開会の挨拶 IM実行委員長 歓迎の言葉 桐生中央RC会長 挨拶 挨拶 RI2840地区ガバナー	鈴木 裕美子 第2分区Aガバナー補佐 遠藤 二三男 遠藤 二三男 増田 浩三 笠原 康利 遠藤 二三男 田中 久夫
14:50	基調講演 RI2840地区パストガバナー 「魅力あるクラブをつくろう」	本田 博己
15:30	(休憩)	
15:40	桐生南RC・桐生中央RC合併調印式 調印式司会 桐生南RC幹事	八木橋 比佐樹
	1 開会 2 経過報告 3 合併書調印 ①合併書署名 ②合併書交換 ③握手 4 桐生南RC会長、桐生中央RC会長挨拶 5 ガバナー挨拶 6 記念写真撮影 7 閉会	
16:00	第2分区A5クラブの会員増強と公共イメージ向上の実績発表 桐生RC会員増強委員長 桐生RCクラブ会報・情報副委員長 桐生南RC会員組織リーダー 桐生南RC会長エレクト 桐生西RC会員増強担当 桐生西RC公共イメージ委員長 桐生赤城RC幹事 桐生赤城RC公共イメージ委員長 桐生中央RC会長 桐生中央RC青少年・国際奉仕委員会グループリーダー	津久井 真澄 木村 洋一 山根 明 高山 淳史 高森 勉 早川 勇一 須永 聡介 金井 栄則 笠原 康利 菊地 雅子
16:50	講評 点鐘 諸事お知らせ	田中 久夫 遠藤 二三男



第2分区A INTERCITY MEETING

2017～2018年度RI2840地区 第2分区AIMプログラム

第2部

田中久夫ガバナー歓迎会・懇親会

17:30	司会 開会の挨拶 挨拶 挨拶 乾杯 歓談 花束贈呈及び記念写真撮影 ロータリーソング「手に手つないで」	桐生中央RC親睦委員長 桐生南RC会長 第2分区Aガバナー補佐 RI2840地区ガバナー 桐生RC会長	黒沢 昇 和田 洋一 遠藤 二三男 田中 久夫 前原 勝
19:00	閉会	桐生南RC会長エレクト	高山 淳史

開催日 : 2018年04月15日(日)
場 所 : 桐生グランドホテル
報告者 : 地区副幹事 阿久澤 嘉一

4/15(日)桐生グランドホテルにおいて第2分区AのIMが盛大に開催されました。桐生5(ファイブ)ロータリークラブ最後のIMとなる今回は本田博己PGをお迎えして基調講演「魅力あるクラブをつくろう」を受講致しました。

今回は桐生南RCと桐生中央RCが合併しますので調印式を田中久夫G,和田洋一桐生南RC会長、笠原康利桐生中央RC会長のお三方でしめやかに調印式を執り行いました。

その後各クラブの会員増強と公共イメージ向上の実績発表の後田中久夫G歓迎会・懇親会がさらに盛大に行われました。





第2840地区インターアクト国際交流 台湾 三重高級中学受入れ歓迎事業

開催日 : 2018年04月20日(金)~21日(土)
 場所 : 群馬県立 新田暁高等学校
 報告者 : 地区副幹事 佐藤 健司

インターアクトの国際交流事業により、去る3月29日より群馬・新潟のインターアクター、提唱校教師、両地区のロータリアンが、台湾にて熱烈なる歓迎と有意義な体験をさせて頂いた旨を、先月の月信でご報告致しました。今回、第2840地区では新田ロータリークラブが中心と成り、提唱高校の新田暁高等学校、更には台湾の学生を受け入れて下さったホストファミリーの各ご家庭の協力により、無事に国際交流事業を実施する事が出来ました事をご報告致します。日本の第2840地区、新潟第2560地区と台湾 第3490地区の国際交流事業はこの26年間一度足りとも中断される事なく実施され、両国1千人以上の青少年達の国際交流を実施して参りました。それぞれの歴史や文化、異なる生活習慣、社会風習、経済状況を互いに知る事で国際理解を深めると共に、改めて自国や我が地域社会への関心・理解そして参加へと、少しでも繋がっていく事だと思います。お互いが互いを認め、理解し、共感し、そして友好を深め各々の成長の糧とし、世界の平和と発展へと、これからもインターアクト事業は続けて参りますので、皆様の更なるご指導ご協力をお願い致します。





第2840地区インターアクト国際交流 台湾 三重高級中学受入れ歓迎事業



4月20日	14:00	歓迎セレモニー 1. 歓迎の言葉	新田暁高等学校 第2840地区 田中ガバナー 新田 R C 会長 インターアクト委員長 新田暁高校校長 生徒代表
		2. 挨拶	台湾第3490地区 呉ガバナー 三重高級中学校校長 生徒代表
	14:30	相互記念品贈呈	
	14:40	記念撮影	
	14:50	歓迎アトラクション (暁高校軽音楽部による演奏・音楽交流)	
	16:00	ホストファミリー対面式・紹介	
4月21日	8:00~16:00	合同観光 長瀬ライン下り~昼食会~秩父芝桜の丘観光~上里カンターレ	
	17:00	さようならパーティー (伊勢崎プリオパレス)	
	19:00	終了	



地区補助金最終審査会

開催日 : 2018年04月21日(土)
 場所 : 前橋商工会議所
 報告者 : 地区副幹事 嶋方 智之

4月21日に前橋商工会議所において地区補助金最終審査会が田中ガバナーを迎え開催されました。

審査協議として先に2017-2018年度の地区補助金報告書について審査が行われ、続いて2018-2019年度の地区補助金申請書について審査が行われました。

今年度の最終審査会ということで、全ての申請書の審査を終えることが出来ました。

報告書についてはいくつかのクラブから報告書が提出されていないため、次回に持ち越されました。





米山記念奨学生カウンセラーセミナー 新規米山奨学生・カウンセラーオリエンテーション

開催日 : 2018年04月22日(日)
場所 : 前橋問屋センター会館
報告者 : 米山奨学委員 大友 一之

春の鮮やかな青空が広がる中、新規米山奨学生及びカウンセラーに対するオリエンテーション(午後13:00～)が、大学の担当教授にもご出席をいただき、開催されました。

米山奨学生として守るべきルールの説明を受けたときは少々緊張した表情も見られましたが、4月・5月の奨学金を受領し、米山奨学生のバッジをカウンセラーにつけていただいたときは、みな笑顔が溢れていました。これから世話クラブの例会や行事に出席するようになりますが、どうか暖かく見守ってあげていただきたいと思います。

なお、カウンセラーに対しては、セミナー(午前11:10～)が開催され、奨学生への接し方や米山奨学会の目的等の講義が行われました。





第5分区 ロータリーデー

開催日 : 2018年04月24日(火) 14時～
 場所 : 中之条ガーデンズ
 報告者 : 第5分区ガバナー補佐 山田 晃

今年のテーマ「ロータリーのある人生を誇りにしよう」の認識共有の為、ガバナー補佐としてRotary Dayに分区単位で社会奉仕活動の実施、ロータリー活動の積極的発信、植樹の提案等様々なことを考えてきましたが、今年度の国際ロータリー会長イアン・ライズリー氏が国際協議会の場で2018年4月22日のアースデーまでに1人1本の植樹をしようと呼びかけがありました。そこで、中之条ロータリークラブから50周年記念の一環として桜の木を植樹しようという提案があり、今年のRotary Dayは第5分区合同で桜の木を植樹することを第5分区内のクラブ理事会等で協議して頂き、このプロジェクトに賛同していただきました。

中之条ロータリークラブの協力のもと、中之条町と協議を重ね中之条ガーデンズ（旧：花の駅 美野原）にオオヤマザクラを約40本植樹することが決まりました。事業規模は当初100万円程度と考えておりましたが、会員のご協力により130万円のプロジェクトになりました。

当日は、中之条ロータリークラブ50周年記念例会で伊能正夫中之条町長からお礼の言葉並びに感謝状が第5分区6クラブ・田中ガバナーに贈られ、ガバナー補佐である私もいただきました。14時からの多くのメンバーと関係者で植樹しました。植樹記念石碑には6クラブ名が刻まれます。中之条ガーデンズは整備中とのことで入口も変わり大変目立つ場所に桜並木が出来るとのことです。

第5分区の団結の象徴として、桜並木満開の下でロータリー行事ができることを楽しみにしています。





中之条ロータリークラブ50周年記念例会

開催日 : 2018年04月24日(火)
 場所 : 中之条【花みどり館】
 報告者 : 地区副幹事 佐藤 健司

中之条R C……1968年12月16日創立
 (スポンサークラブ: 渋川R C) 今年
 で50周年を迎えました。中之条町は、
 県の北西部に位置し長野県との県境の
 町で、北部には三国山系が形成され、
 南部には、古くから吾妻郡の政治・経
 済・文化・交通の中心として発展して
 きた歴史が有り、町内には先人達の多
 くの貴重な遺産が息づいています。今
 回の周年記念に於いては、2840地区
 の多くのクラブのご参加を頂き、また、



記念事業である植樹栽に於いても多額のご寄付を寄せて下さいましたこと、大変有難うござい
 ました。お陰様を持ちまして、この【花みどり館】の桜並木に“オオヤマザクラ”（特徴…山桜
 の一種ではあるが花が大きく紅色で、ソメイヨシノに劣らぬ艶やかさ）を植樹させて頂きまし
 た。加えて、記念口演では、三遊亭竜楽師匠による落語が披露され、改めて日本の文化の素晴
 らしさを味わう事が出来ました。これからも中之条R Cは、未来を担う子供達と地域社会へ奉
 仕して参ります。今後も宜しくお願い致します。

受付開始 10:00 【花みどり館】1F

剣持雅洋氏による究極のブレンド珈琲をご用意してあります。

記念例会 11:00 【花みどり館】2F

祝辞: 田中ガバナー・中之条町長・スポンサークラブ渋川R C会長

謝辞: 中之条R C会長 感謝状進呈

昼食 12:00 【花みどり館】1Fレストラン

記念口演 13:00 【花みどり館】2F

口上: 50周年記念実行委員長

落語: 三遊亭竜楽師匠…前橋市出身。五代目圓楽一門所属。

8ヶ国語を操り世界に日本の文化、落語を口演。中之条町・前橋市の観光大使

記念植樹 14:00 野外ステージ前『オオヤマザクラ』

田中ガバナー、中之条町長植樹式

記念写真撮影



第6分区 INTERCITY MEETING

開催日 : 2018年04月28日(土)
 場所 : 富岡ホテルアミューズ
 報告者 : IM実行委員長 佐藤 真一
 (富岡中央ロータリークラブ)

ゴールデンウィーク初日となりました4月28日(土)、富岡ホテルアミューズにおきまして、田中久夫ガバナー、宮内敦夫ガバナーエレクト、清章司パストガバナー、他地区役員の皆様をお迎えいたしまして、「手に手つないで」のテーマのもと、第6分区IMが120名の参加者を得て盛大に開催されました。

フォーラムにおきましては、各クラブ2名の代表の方に今年度の成果実績を発表して頂きました。1人4分、1クラブ8分間という限られた時間ではありましたが、奉仕活動・会員増強等の発表が各クラブの特性、また発表者の個性を生かして行われました。参加されたメンバーの方々も、同じ目標を持ちながらも取り組み方の違い等を感じ取っていただけたのではないかと思います。それは、各クラブに於けるロータリー活動の一助になることと確信しております。各クラブの発表者は、下記の皆様です。(敬称略)

富岡RC	会長	岩瀬 克己	幹事	田村 徳良
藤岡RC	会長	小暮 満	入会3年未満の会員	布施 千夏
安中RC	会長	松岡 將之	幹事	古賀 直樹
藤岡北RC	会長	栗原 恒一	青少年交換プロジェクトリーダー	高橋 昭雄
碓氷安中RC	会長	菅田 秀樹	次期幹事	柳生 由幸
藤岡南RC	会長	神子田 遙	幹事	古市 和男
富岡かぶらRC	会長	倉持 純晃	幹事	富田 昭仁
富岡中央RC	会長	茂木 始	職業奉仕委員長	佐藤 純代

引き続き行われました懇親会では、1つのテーブルにそれぞれのクラブから2~3名のメンバーが着席しました。各テーブルでは、食事を共にしながら和やかな歓談の様子が見られました。さらに岡田稔ガバナー補佐によるサプライズの尺八の演奏が、懇親会を大いに盛り上げました。

最後に「手に手つないで」の大合唱で、IMのすべてを締めくくることが出来ました。参加頂いた皆様、有難うございました。





2840地区からの 2018年決議審議会立法案(決議案)について

審議会立法案検討委員会委員長 曾我 隆一

去る5月13日(日)板倉町東洋大学にて開催された第2840地区 地区研修・協議会において、採択された5つの決議案(提案者は前橋RCから2件、地区から3件)をオンラインにて国際ロータリーへ送付いたしましたので、ご理解下されますようお願い致します。

決議案18-01 提案者：前橋ロータリークラブ

RI理事は少なくとも年4回、主管する地域のロータリーの雑誌への活動報告掲載を義務付けることを検討するようRI理事会に要請する件

決議案18-02 提案者：前橋ロータリークラブ

RI理事会の任務の一つである「ロータリーの基本原則の研究と教育」についての進捗状況を開示することを検討するようRI理事会に要請する件

決議案18-03 提案者：第2840地区

中核的価値観の表現を再考することを検討するようRI理事会に要請する件

決議案18-04 提案者：第2840地区

組織規定の改定箇所編集上の印を加えることを検討するようRI理事会に要請する件

決議案18-05 提案者：第2840地区

RI理事会の人頭分担金改定の立法案は、その具体的な根拠を立法案集発行時に全ての地区代表議員に対して開示することを検討するようRI理事会に要請する件



2840地区からの 2018年決議審議会立法案(決議案)について

2840地区 決議案18-01

RI理事は少なくとも年4回、主管する地域のロータリーの雑誌（Rotary Magazines）への活動報告掲載を義務付けることを検討するようRI理事会に要請する件

提案者： 前橋ロータリークラブ（日本、第2840地区）

承認者： 第2840地区研修・協議会（日本、群馬県、板倉町）にて承認
（2018年5月13日）

RIの構成員たるクラブは、属する地域（ゾーン）から選出された理事が何をやっているのか知る機会がほとんどなく、RIの内部で何が起きているのかよくわからないのが現状である。このことが、クラブがRIの方針や方向性を理解できず、RIとの距離を感じる要因の一つとなっている。RIは、その方針や、活動、主要会合や公式行事等について各クラブまで一層の周知を図るべきである。

よって、国際ロータリーの決議により、各RI理事は、少なくとも年4回、理事会や主要会合、公式行事の活動報告を主管する地域のロータリーの雑誌（Rotary Magazines）に掲載することを義務付けることを検討するものとする。

趣旨および効果

RI会長から地区ガバナーへは種々なる情報伝達方法は確立されているが、地域（ゾーン）担当のRI理事から各クラブへの情報伝達の方法は定まっていない。各理事からの情報発信を強化することにより、クラブとRIとのより良い関係性を再構築することが期待できる。



2840地区からの 2018年決議審議会立法案(決議案)について

2840地区 決議案18-02

RI理事会の任務の一つである「ロータリーの基本原則の研究と教育」についての進捗状況を開示することを検討するようRI理事会に要請する件

提案者： 前橋ロータリークラブ（日本、第2840地区）

承認者： 第2840地区研修・協議会（日本、群馬県、板倉町）にて承認
（2018年5月13日）

国際ロータリー細則5.010理事会の任務の一つに「『ロータリーの基本原則の研究と教育(the study and teaching of its fundamentals)』のために必要なあらゆることを行う義務を負うものとする」とうたわれている。しかし、ロータリーの基本原則とは何か（その内容）、どのようなことを研究しているのか、どのように教育しているのかについては、私たちロータリアンに具体的に示されたことはない。

よって、国際ロータリーの決議により、国際ロータリー理事会は、「ロータリーの基本原則の研究と教育」について行っている活動の進捗状況を開示することを検討するものとする。

趣旨および効果

「国際ロータリー細則5.010. 理事会の任務」には理事会が果たすべき複数の任務が掲げられている。これらの多くは、RIからの情報発信によって、各クラブやロータリアンに示されており、私たちはそれに基づいてロータリーの活動を行っている。しかし、理事会の任務の一つ「ロータリーの基本原則の研究と教育」については、具体的な進捗状況や成果が示されていない。ロータリーの基本原則の内容や意義を一人一人のロータリアンが得心できれば、ロータリーに積極的に参加するクラブやロータリアンが増えることが期待できる。



2840地区からの 2018年決議審議会立法案(決議案)について

2840地区 決議案18-03

中核的価値観の表現を再考することを検討するようRI理事会に要請する件

提案者： 第2840地区（日本）

承認者： 第2840地区研修・協議会（日本、群馬県、板倉町）にて承認
（2018年5月13日）

RI理事会は、国際ロータリーの戦略計画の一環として、奉仕（Service）、親睦（Fellowship）、多様性（Diversity）、高潔性（Integrity）、リーダーシップ（Leadership）という中核的価値観を採択した（2010年11月理事会会合、決定38号）。当時は、中核的価値観の解説（text）もこの順序で示されていた。

しかし、「ボイスとビジュアルアイデンティティのガイドライン」（2014.1.17）において、「親睦と世界理解」、「倫理と高潔さ」、「多様性」、「職業の専門性、奉仕とリーダーシップ」のように「世界理解」、「倫理」「職業の専門性」などの他の言葉と共に示され、順序も変わったので、5つの中核的価値観の重要度や位置づけが不分明になっている。最近の戦略計画のポスターも、「ガイドライン」の表現が踏襲されているので、中核的価値観の明確さが損なわれている。

よって、国際ロータリーの決議により、国際ロータリー理事会は、中核的価値観の順序や解説を当初の表現に戻すことを検討するものとする。

趣旨および効果

最近の戦略計画のポスターには、「ボイスとビジュアルアイデンティティのガイドライン」の表現が踏襲され、「価値観を行動に」のタイトルで中核的価値観が他の言葉と同列に扱われ、順序も「親睦」、「高潔性」、「多様性」、「奉仕」、「リーダーシップ」となっているので、ロータリアンの中核的価値観の理解に混乱が生じている。

ロータリーの中核的価値観は、ロータリアンが何を優先させ、どのような行動を取るのかという指針を含めた、組織文化の指導原則を表すものである。当初の価値観の順序と解説の方が、中核的価値観の本質的理解に有効である。



2840地区からの 2018年決議審議会立法案(決議案)について

2840地区 決議案18-04

組織規定の改定箇所編集上の印を加えることを検討するようRI理事会に要請する件

提案者： 第2840地区（日本）

承認者： 第2840地区研修・協議会（日本、群馬県、板倉町）にて承認
（2018年5月13日）

組織規定であるRI定款、RI細則、標準ロータリークラブ定款は原則として、3年ごとに開催される規定審議会の結果によって改定される。毎回、多くの改定箇所があり、改定された組織規定は「手続要覧」に掲載されるが、どこがどのように改定されたか容易に判別できない。

よって、国際ロータリーの決議により、国際ロータリー理事会は、より早く、正確な理解を促すことができるよう、組織規程の変更箇所を、削除される箇所は削除線、追加箇所は下線で示すことを検討するものとする。

趣旨および効果

クラブを運営する上で、最新の組織規定の変更箇所を確認する事が不可欠である。しかし、「手続要覧」へアクセスするロータリアンは、変更箇所の特定に大きな困難を感じている。変更箇所が削除線またはアンダーラインで明確に示されれば、特定がより正確になり、また確認する時間も短縮できる。



2840地区からの 2018年決議審議会立法案(決議案)について

2840地区 決議案18-05

RI理事会の人頭分担金改定の立法案は、その具体的な根拠を立法案集発行時に全ての地区代表議員に対して開示することを検討するようRI理事会に要請する件

提案者： 第2840地区（日本）

承認者： 第2840地区研修・協議会（日本、群馬県、板倉町）にて承認
（2018年5月13日）

2016年規定審議会にてRI理事会より提案された制定案16-99は、当初立法案集では、人頭分担金を年1ドルずつ増額する提案であった。しかし、審議当日、急遽修正され、結果として毎年4ドルと大幅な増額が採択されるという過去に例を見ない異例のプロセスを辿った。そのため、地区代表議員には人頭分担金改定の妥当性を、データを基に検討する十分な時間が与えられなかった。

しかし、組織維持・発展の必要性の観点から、RIの5カ年財務見通し、戦略計画、ビジョンが根拠となる以上は、人頭分担金改定の理事会提案が掲載される規定審議会立法案集発行時に、全地区代表議員に対して、その時点における最新のデータに基づく改定の根拠を示して、十分な検討時間を与えるべきである。

よって、国際ロータリーの決議により、国際ロータリー理事会は、RI人頭分担金改定の立法案を提案する場合、立法案集発行時に、その時点における最新のデータに基づく改定の根拠を、全ての地区代表議員に対して開示することを検討するものとする。

趣旨および効果

国際ロータリー理事会は、ロータリークラブに対して、ロータリーの運営管理の費用の妥当性について十分な説明責任を果たしていない。審議会開催直前の地区代表議員に対する説明だけでは極めて不十分である。RI理事会は、今後、人頭分担金改定提案をする場合、クラブの納得を得る努力、合意形成をする努力をすべきである。



ぐんま経済新聞

RID2840クラブ紹介について

1. 木曜日発行の弊紙にて、国際ロータリー第2840地区46クラブのクラブ紹介を毎週1クラブずつ行う
2. 記載項目は、
 - ・ クラブ紹介（クラブの特徴やトピックス）
 - ・ 会長挨拶
 - ・ クラブ概要（会長・幹事名、事務局所在地、例会情報など）
 上記項目を合計600字程度で記述
3. 会長顔写真を掲載
4. フォーマット案は以下の通り



国際ロータリー第2840地区〈群馬〉

○○○ロータリークラブ

■ 会長挨拶

.....

■ クラブ紹介

■ クラブ紹介



○○会長



ぐんま経済新聞

記事掲載企画

記事内容：クラブの紹介

原稿（会長の写真を添えて）の提出先：ぐんま経済新聞社 編集部 後藤 多麻実 様

goto@gunkei.com まで

	RC	新聞掲載日 (木曜日)	原稿締切日 (厳守)
第1分区	前橋西	5/17	3/26
	前橋東	5/24	
	前橋北	5/31	
	前橋南	6/7	5/7
	前橋中央	6/14	



ぐんま経済新聞

4/19 掲載 <桐生中央ロータリークラブ>



国際ロータリー第2840地区〈群馬〉 桐生中央ロータリークラブ

■クラブ紹介
桐生中央ロータリークラブは平成3年に発足しました。現在会員数21名(内女性3名)で、4歳〜80歳代の会員で、平均年齢は64.57歳です。
主な活動は、青少年育成事業として、少年サッカー大会とミニバスケットボール大会の冠スポンサーとして毎年助成を今年度で20回継続。設立当初より桐生育乳児園への慰問と寄付活動、赤城の家(障害者支援)とのクリスマス交流会も今年度で16回開催しています。少人数ですが、一致団結して和気藹々な活動しています。

■会長あいさつ
桐生中央ロータリークラブは、群馬県で初めて女性会員のいるクラブで、会報もWEBに載せ費用を削減しました。
周年事業の記念もCDに納めました。削減



会長・笠原康利

ばかりでなく、青少年育成を目指し、小学生のミニバスケットボールとサッカーに桐生中央ロータリークラブ杯を寄贈、群馬大学工学部留学生交換会に青少年野外活動センターでバーベキュー大会やゲームを行い、青空の下で留学生と楽しい一日を過ごしました。このように常に新しい事にチャレンジし現状を変えていったクラブです。このアクティブな桐生中央ロータリークラブを再現したいので、ロータリアンの役割および使命を知り、他クラブとの交流を通して現状をを知り、何が出来るかを考え実行してまいります。

■クラブ概要
会長 笠原康利
幹事 鈴木裕美子
事務局 桐生市広沢町3-14-2921-4
TEL 0277-155286
FAX 0277-155287
例会日 毎週木曜日午後0時半から同1時半まで
例会場 桐生プリオパレス

4/26 掲載 <桐生赤城ロータリークラブ>



国際ロータリー第2840地区〈群馬〉 桐生赤城ロータリークラブ

■クラブ紹介
創立20年。会員数は44名(男性35名、女性9名)。平均年齢56才。若くて、女性の多いロータリークラブです。友好クラブは上田六文銭ロータリークラブです。親睦会はゴルフ部、野球部、日水会、釣部、山登り部、芋煮会があります。奉仕活動では、桐生赤城ロータリークラブ奨学金事業として、13年間で延べ60名の経済的理由により就学困難な高校生へ奨学金を支給。また桐生赤城ロータリークラブ杯少年サッカー大会の後援、桐生市マーチングクラブ、エスティバルの助成、助成、桐生市バンド、エスティバルの助成、桐生西高校との合同早朝清掃、桐生西高校模範面接、わたらせ渓谷鉄道イルミネーション事業の協力(水沼駅)、米山奨学生の受け入れ(実績・8名)、青少年交換学生の受け入れ(実績・短期5名、長期1名)、ライラ研修への参加(実績・56名)



会長・山崎倫義

などを行っている。
■会長あいさつ
私たちのクラブも21年目を迎える大きな節目を一つ超えました。ここでロータリーの原点を見つめ直し、誇りあるクラブを目指してより一層中身外見共に大きくなるよう邁進していききたいと思っております。
ロータリークラブの醍醐味は人との出会い、そして仲間が出来ることであると思っております。赤城ロータリークラブ全員が実感出来るように頑張っていきたいと思っております。そして時代の変革にも対応できるように、良いものは取り入れ、残さなくてはならないものはしっかりと継承出来るよう努めていきたいと思っております。

■クラブ概要
会長 山崎倫義
幹事 須永聡介
事務局 桐生市相生町3-156017
TEL 0277-18251
FAX 0277-18252
例会日時 毎週火曜日午後0時30分から同1時30分
桐生プリオパレス



ぐんま経済新聞

5/10 掲載 <前橋ロータリークラブ>



国際ロータリー第2840地区〈群馬〉

前橋ロータリークラブ



会長・小林要一

■クラブ紹介
 私たちクラブは今年創立65周年を迎えます。会員数は120名を超え、また女性会員も二桁を数えます。歴史、会員数だけでなく、クラブ運営も地区のリーダーシップと自負しております。

私たちは様々な奉仕プロジェクトを実施して参りました。最近では14年にモンゴル国立健康科学大ヘリハビリ治療の為の実習器具を寄贈いたしました。また身近なところでは、我がクラブの主動で10年から前橋の6つのロータリークラブと市教委の共催で開催されている「まえばし学校フェスタ」が昨年第8回を迎えました。参加生徒数1300人を超え、来場者数も500人と地域に根付いたイベントに成長しました。私たちがクラブは65年前の輝きを失わず、これからも世界と、

■会長あいさつ
 我がクラブにはゴルフ部、野球部、インターネット部、そして会員とその奥様方で編成されているコーラス部などにロータリーバンド部など、例会、奉仕活動以外でも大変活発です。今年「ロータリー」をもっと好きになる「う」の方針の下、更に活気あるクラブとして活動して参ります。私たちと共にロータリーライフを始めませんか? ご一報をお待ちしております。

■クラブ概要
 会長 小林要一
 幹事 廣田哲也
 事務局 前橋市元総社町1-9-4 群馬銀行本店3F (午前9時30分～午後4時30分)
 TEL 0277-25210532
 FAX 0277-25410612
 例会日時 毎週火曜日 午後0時10分～同1時10分
 例会場 群馬銀行本店



年間行事予定表

開催日		項目	場所	
2018年	6月	9日(土)	米山学友総会	ホテルメトロポリタン 高崎
		9日(土)	米山記念奨学生指定校選定会議	
		16日(土)	第5回ガバナー諮問委員会	エテルナ高崎
		16日(土)	現・新地区役員合同連絡会議	エテルナ高崎
		17日(日)	青少年交換受入学生歓送会・ 夏季交換学生歓迎会	前橋問屋センター会館
		24~27日	国際大会	カナダ・トロント



新会員紹介



氏名 池畠 邦和
 クラブ 前橋
 入会日 2018年04月10日
 職業分類 包装資材
 勤務先 (株)いけはた
 役職 代表取締役
 推薦者 藤野 隆司



氏名 小中 和子
 クラブ 前橋
 入会日 2018年04月10日
 職業分類 内科医
 勤務先 医療法人 健英会
 役職 副理事長
 推薦者 山田 邦子



氏名 柘植 信一郎
 クラブ 前橋
 入会日 2018年04月17日
 職業分類 損害保険
 勤務先 東京海上日動
 火災保険(株) 群馬支店
 役職 支店長
 推薦者 曾我 孝之



氏名 安田 浩士
 クラブ 前橋西
 入会日 2018年04月20日
 職業分類 O A 機器販売
 勤務先 (株)シャープ
 ドキュメント富士
 役職 常務取締役統括部長
 推薦者 大崎 巖



氏名 鈴木 太一
 クラブ 前橋南
 入会日 2018年05月09日
 職業分類 製造業
 勤務先 (有)新菱工業
 役職 代表取締役
 推薦者 石井 英智



氏名 廣野 則子
 クラブ 前橋中央
 入会日 2018年04月04日
 職業分類 金融
 勤務先 明治安田生命保険
 (相)群馬支社
 倉賀野営業所
 役職 マネージャー
 推薦者 東城 巖



氏名 味戸 克之
 クラブ 桐生
 入会日 2018年04月23日
 職業分類 私立学校
 勤務先 学校法人 桐丘学園
 桐生第一高等学校
 役職 校長
 推薦者 前原 勝



氏名 坂田 晴彦
 クラブ 桐生南
 入会日 2018年04月01日
 職業分類 塗装業
 勤務先 東和美装
 役職 代表
 推薦者 鈴木 章弘
 高山 敦史



氏名 平木 美嘉
 クラブ 桐生南
 入会日 2018年04月01日
 職業分類 証券業
 勤務先 みずほ証券(株)
 役職 支店長
 推薦者 大友 昭久
 和田 洋一



氏名 吉田 裕一
 クラブ 桐生南
 入会日 2018年04月01日
 職業分類 医療業
 勤務先 医療法人社団
 三思会 東邦病院
 役職 人事課係長
 推薦者 和田 洋一
 八木橋 比佐樹



新会員紹介



氏名 松葉 憲二
 クラブ 高崎
 入会日 2018年04月10日
 職業分類 ケーブルテレビ事業
 勤務先 (株)ジェイコム
 イースト群馬局
 役職 局長
 推薦者 金井 克智



氏名 清水 孝司
 クラブ 高崎南
 入会日 2018年04月03日
 職業分類 金融・信用金庫
 勤務先 高崎信用金庫
 南支店
 役職 支店長
 推薦者 小林 俊祐
 黒澤 弘



氏名 北島 崇史
 クラブ 高崎南
 入会日 2018年04月17日
 職業分類 金融・証券取引業
 勤務先 野村證券(株)
 高崎支店
 役職 支店長
 推薦者 小林 俊祐
 黒澤 弘



氏名 萩原 葉子
 クラブ 高崎南
 入会日 2018年04月17日
 職業分類 サービス業
 勤務先 二光産業処理(有)
 役職 常務取締役
 推薦者 串田 紀之
 小林 俊祐



氏名 木村 法雄
 クラブ 高崎南
 入会日 2018年04月24日
 職業分類 鉄道事業
 勤務先 東日本旅客鉄道(株)
 役職 執行役員
 高崎支社長
 推薦者 小林 俊祐
 黒澤 弘



氏名 清水 大助
 クラブ 高崎北
 入会日 2018年01月24日
 職業分類 造園外構工事業
 勤務先 (株)しみづ農園
 役職 専務取締役
 推薦者 宮川 秀彦



氏名 小林 亨
 クラブ 高崎北
 入会日 2018年04月11日
 職業分類 商業銀行
 勤務先 (株)東和銀行
 高崎支店
 役職 執行役員
 高崎支店長
 推薦者 安藤 震太郎



氏名 川手 和義
 クラブ 高崎北
 入会日 2018年05月09日
 職業分類 貨物自動車運送
 勤務先 群馬小型運送(株)
 役職 代表取締役社長
 推薦者 北形 信也



氏名 森田 稔
 クラブ 高崎北
 入会日 2018年05月09日
 職業分類 ホテル
 勤務先 ホテルグランビュー
 高崎
 役職 総支配人
 推薦者 竹中 隆



氏名 宮嶋 正
 クラブ 高崎セントラル
 入会日 2018年04月03日
 職業分類 電気設備業
 勤務先 宮島電気工事(株)
 役職 代表取締役社長
 推薦者 森本 淳



新会員紹介



氏名 横田 拓
 クラブ 高崎セントラル
 入会日 2018年04月03日
 職業分類 土地家屋調査士
 勤務先 (株)横田調査設計
 役職 代表取締役社長
 推薦者 森本 淳



氏名 西宇 昌樹
 クラブ 太田南
 入会日 2018年04月07日
 職業分類 生命保険
 勤務先 住友生命
 保険相互会社
 役職 営業部長
 推薦者 栗原 稔



氏名 井田 繁美
 クラブ 館林
 入会日 2018年03月01日
 職業分類 商業銀行
 勤務先 (株)群馬銀行
 館林支店
 役職 支店長
 推薦者 原 初次
 小暮 雅丈



氏名 小倉 敏雄
 クラブ 館林
 入会日 2018年04月01日
 職業分類 園芸
 勤務先 小倉園
 役職 代表
 推薦者 小池 敏郎
 宮内 敦夫



氏名 齋藤 佳延
 クラブ 館林
 入会日 2018年04月01日
 職業分類 墓石・仏壇販売
 勤務先 (株)カレン
 役職 代表取締役社長
 推薦者 小池 敏郎
 堀口 一宇



氏名 羽鳥 裕介
 クラブ 渋川
 入会日 2018年04月26日
 職業分類 薬局経営
 勤務先 (有)柴崎薬局
 役職 取締役
 推薦者 柴崎 源喜



氏名 山本 悠一郎
 クラブ 藤岡
 入会日 2018年04月19日
 職業分類 生命保険
 勤務先 日本生命保険
 群馬支社
 藤岡営業部
 役職 営業部長
 推薦者 森蔭 昂輝



氏名 柏俣 幸彦
 クラブ 安中
 入会日 2018年04月17日
 職業分類 地方銀行
 勤務先 東和銀行 安中支店
 役職 支店長
 推薦者 秋谷 太



氏名 佐藤 宗孝
 クラブ 安中
 入会日 2018年05月08日
 職業分類 建設業
 勤務先 (株)佐藤建設工業
 役職 代表取締役
 推薦者 櫻井 正晴



氏名 板山 忍
 クラブ 富岡かぶら
 入会日 2018年04月03日
 職業分類 保険
 勤務先 住友生命 富岡支部
 役職 保険外交員
 推薦者 倉持 純晃



新会員紹介



氏名 櫻井 裕樹
 クラブ 富岡かぶら
 入会日 2018年04月03日
 職業分類 製造業
 勤務先 G L U C K (株)
 役職 代表取締役
 推薦者 伊藤 修一
 倉持 純晃



氏名 武藤 政尚
 クラブ 富岡かぶら
 入会日 2018年04月03日
 職業分類 土地家屋調査士
 勤務先 武藤政尚土地家屋
 調査士事務所
 役職 代表
 推薦者 齋藤 勝也



氏名 山崎 隆
 クラブ 富岡かぶら
 入会日 2018年04月03日
 職業分類 自動車整備
 勤務先 (有) 山崎自動車
 役職 取締役
 推薦者 峯岸 藤喜
 新井 嘉之



訃報

謹んでお悔やみ申し上げます



氏名 岩崎 敏夫
 クラブ 藤岡ロータリークラブ
 入会日 1986年8月21日
 退会日 2018年4月9日
 享年 84歳
 勤務先 タイヨーワークス(株)
 代表取締役会長

1999-2000年度第36代会長
 2014-2015年度
 第6分区ガバナー補佐
 マルチプル・ポール・ハリス・フェ
 ロー
 第3回米山功労者マルチプル

故 岩崎敏夫さんを偲んで

1999-2000年度第36代会長をされていた岩崎さんの「情緒豊かな青少年育成に寄与できれば」との願いを込めて、2000年5月21日に「第1回少年少女合唱団群馬県フェスティバル」が開催されました。その後毎年12月に開催され、2017年12月3日の第18回開催の折には、闘病中でしたが奥様に付き添われて御出席頂きました。いつもの優しい笑顔でしたが、ロータリーで拝見する最後のお姿となってしまいました。

的確な判断でご指導をしていただき、会員から慕われ、クラブの要ともいえる存在でした。公共イメージUPを重んじ、長期戦略計画の立案、プロジェクトの立ち上げを話し合っていた最中、病に伏せられ、ご本人はもとより会員としても誠に心痛の極みです。これからもロータリーのために活躍していただけると会員一同思っておりましたのに、残念でなりません。心からご冥福をお祈り致します。

藤岡ロータリークラブ 2017-2018年度会長 小暮 満



文庫通信 (369号) <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

「回首原点－ロータリーの心を尋ねて（その7）」 (大村北R.C)	佐古 亮尊	2011	224p
「ロータリーの心をたずねて」	富田 英壽	2017	104p
「“ロータリー”原点への回帰（IM記録誌）」 (龍野R.C)		2018	48p
「横浜港北ロータリークラブ早わかり－新会員、3年未満の会員用教材」 (横浜港北R.C)		2017	76p
「第28回ローターアクト研修会並びに第13回アジア太平洋地域ローターアクト会議大会報告書」 (D.2650R.A.C)		2017	33p
「社会奉仕委員会2016～2017年度事業報告集」 (D.2650)		2017	184p

〔上記申込先：ロータリー文庫〕

「DVD/先生、ありがとう」 (寒河江R.C)	監督・脚本・演出：鈴木 一作 〔申込先：D.2800 TEL(0237)85-1882〕	2012	105分
「純ちゃんのコーナー（ロータリー3分間情報）Part XVI」 (伊丹R.C)	深川 純一 〔申込先：伊丹R.C FAX(072)775-1223〕	2017	55p
「ロータリー財団ハンドブック（改訂第4版）」 〔申込先：ロータリー情報研究会 FAX(050)3730-5737〕	ロータリー情報研究会	2018	184p

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階
TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館 = 午前 10 時～午後 5 時 休館 = 土・日・祝祭日



出席報告

クラブ数	会員数					
	年度初	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
46	2063	2113	2139	26	152	80.32

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第1分区	前橋	4	69.28	118	118	120	2	11
	前橋西	4	72.38	58	60	61	1	6
	前橋東	4	77.34	51	51	51	0	5
	前橋北	4	93.75	70	73	73	0	2
	前橋南	4	86.36	40	44	44	0	2
	前橋中央	4	85.67	27	26	27	1	7
	合計		80.80	364	372	376	4	33
第2分区A	桐生	4	65.97	63	65	66	1	7
	桐生南	4	71.87	24	21	24	3	2
	桐生西	5	87.33	59	62	62	0	8
	桐生中央	4	67.38	21	20	21	1	2
	桐生赤城	4	83.33	42	45	45	0	9
	合計		75.18	209	213	218	5	28
第2分区B	伊勢崎	4	87.30	88	88	88	0	3
	群馬境	4	81.25	22	25	26	1	1
	伊勢崎中央	4	83.63	84	87	87	0	6
	伊勢崎南	4	75.00	30	32	32	0	1
	伊勢崎東	3	94.79	32	32	32	0	1
	合計		84.39	256	264	265	1	12
第3分区	高崎	4	82.81	118	127	127	0	12
	高崎南	4	73.35	68	70	74	4	8
	高崎北	4	83.13	66	65	67	2	0
	高崎東	4	60.69	40	43	44	1	3
	高崎シンフォニー	4	68.03	41	43	43	0	4
	高崎セントラル	4	100.00	34	34	36	2	0
	合計		78.00	367	382	391	9	27

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第4分区A	太田	4	81.41	71	74	74	0	3
	太田西	4	88.52	18	18	18	0	2
	太田南	3	87.76	46	46	47	1	3
	新田	3	88.35	18	26	26	0	2
	太田中央	4	85.65	55	54	54	0	3
	合計		86.34	208	218	219	1	13
第4分区B	館林	4	89.82	49	52	54	2	2
	大泉	4	80.74	33	34	34	0	3
	館林西	4	86.36	21	23	23	0	1
	館林東	4	100.00	23	21	21	0	3
	館林ミレニアム	3	93.58	25	27	27	0	1
合計		90.10	151	157	159	2	10	
第5分区	渋川	4	97.38	62	63	65	2	6
	沼田	4	77.10	67	70	70	0	2
	草津	4	43.75	17	16	16	0	1
	中之条	5	82.80	21	23	23	0	2
	沼田中央	3	85.70	51	42	42	0	3
	渋川みどり	3	65.14	37	38	37	-1	2
合計		75.31	255	252	253	1	16	
第6分区	富岡	4	85.90	44	45	45	0	4
	藤岡	4	76.36	51	53	52	-1	2
	安中	4	60.00	51	50	50	0	3
	藤岡北	4	76.38	17	15	15	0	1
	富岡中央	4	83.58	37	39	39	0	1
	碓氷安中	4	70.46	10	11	11	0	1
	藤岡南	4	72.23	16	15	15	0	0
	富岡かぶら	4	85.15	27	27	31	4	1
合計		76.26	253	255	258	3	13	

2018年4月末現在



コラム

田中ガバナーの蘊蓄 その12

今回も、この「ガバナー月信」紙上に余白部分ができたので、それを借りて「ロータリー」の周辺にある言葉を蘊蓄披露します。関心のある方はお付き合いください。

第12話：元RI会長ビチャイ・ラタクル氏

私がロータリーに入って、一度は是非お目に掛かりたい、でもきっと無理だろうな、と考えていた憧れの人がありました。その人は、元RI会長のビチャイ・ラタクル氏、その人です。ラタクル氏は、2002-2003年第94代のRI会長を務めた方で、タイ王国・バンコクのトンプリRC出身の御年90歳超？100歳間近？の超ご高齢者です。日本への愛情は深く、特に米山奨学制度への貢献は、私たち日本人が見習わなければならない熱烈な理解者の一人でもあります。きっと、母国でゆっくりされているお年ですので、もうお会いすることはできないだろうな、と半分諦めていました。



(RI会長当時)



(同期ガバナーと)

ところが、ラタクル氏が昨年11月に行われた第2770地区（埼玉南東）の地区大会にお越しになり記念講演をするという情報がその地区の同期ガバナーから入り、勇んでその大会に出席しました。当日の講演の内容は最近のRIへ注文したいことというものでしたが、以前から私の関心を捉えて話さない話はラタクル氏の「職業奉仕と「四つのテスト」の理解」への造詣にありました。

ここに、ラタクル氏が2004年の国際協議会（GE研修）において職業奉仕について講演をした訳文（佐藤千尋2580地区PG訳）が手許にありますので、さらにそれを抄訳して皆さんにラタクル氏の職業奉仕と「四つのテスト」についてのお考えを知らせたいと思います。



コラム

第11話：国際ロータリー・世界本部

「・・・ロータリーに課された最も重大な挑戦課題でありながら、ずっと無視されてきた問題に職業奉仕があります。・・・人間の活動が物質的にも精神的にも多くの分野でめざましい進歩を遂げて来たにもかかわらず、私たちの事業活動・職業生活は依然として醜聞と汚辱にまみれたままです。・・・道徳観の倒錯は実業界でも政界でも、各方面でひどくなり、それが社会各層にわたって急速に拡がっています。・・・利己的欲望による悪業を数え上げると切りがありません。・・・どうすればこんな風潮の軌道修正ができるのでしょうか。いや少なくとも一般社会やロータリーでこれ以上こんなことが拡がらないようにするにはどうすればいいのでしょうか。・・・ロータリアンたるもの、何が出来るのでしょうか。・・・ロータリーと他の団体との違いは何処にあるのか、ロータリーの独自性とは何なのか、ということをお私たちは知っています。それは職業分類の原則です。

私をして言わせれば、これこそロータリーの金看板です。これがロータリーの基本的特質です。ロータリーとは、その会員すべてが皆、社会生活上常に求められる倫理規範を身をもって遵奉する、という榮譽を示す体制なのです。

私たちの会員組織が細分化された事業ならびに専門職務という職業分類によって成り立っているために、当面するどのような問題にも多面的に取り組むことができます。・・・およそすべての事業・専門職務に共通する課題は、人々をどう扱うか、ということです。人々に対する態度と姿勢にこそ最高の意義があるのです。・・・しかも、ロータリーには二つの命題があります。その命題とは、「公正無私」と「慈愛の心」です。自他双方の関係において高度の道徳的水準ということが終始変わらぬ職業奉仕の至上目的なのです。

このロータリーの際だった特質は、ロータリアン個人の行為を通してのみ実証され認知されるものです。ですから、ロータリアンが組織の理想と目的を自分自身の態度で示し、社交上また市民として、職業人としての務めを結実させなければ、私たちの住む世界をより良くするという目的を達成することはできません。・・・

ならば、職業奉仕とはいったい何なのでしょう。この問いに対する答えは二つです。

- 1 自分の職業を遂行するにあたって奉仕の理想を実証すること
- 2 事業及び専門職務に携わるロータリアン以外の人々に奉仕の理想を分かち広めること



コラム

第11話：国際ロータリー・世界本部

もし、ロータリアンにしてこれが出来ないとあればロータリーの目的は挫折します。

・・・そうです。職業奉仕は個々人の生活基盤であるとともに、おそらくは各ロータリアンが自らの志操（守って変えぬ志：広辞苑）と、また市民として人間としての存在意義を世に問うことの出来る最高の領域です。

・・・そうです。職業奉仕とは誠実と信頼です。職業奉仕は職務・職業の規範向上を追求しています。・・・それは単に対人関係だけの問題ではありません。いや、それ以上に重要なのはロータリアン自らとの間における規範の保持です。

・・・ポール・ハリスは、職業奉仕とは、ロータリアン各自が事業・専門職務において最高の道德規範を保持することだ、と定義しています。

・・・また、ハーバート・テラー元RI会長が提案した「四つのテスト」は、・・・事業運営の指針になるものと考えられてきました。・・・当時もまた今でも、これは私たちの私生活、職業生活を通して、意思決定の有効な物差しになります。事を決めるにあたって四つの設問にすべてYESと答えることが出来れば、私たちは正道を歩んでいるという確信のもとに堂々と事を進められるからです。

・・・私がタイの大学に多額の寄付をし、ことによると爵位を受け、そしてロータリークラブの会員だからとして、それで私がロータリアンなのではありません。たとえ私がロータリー財団に何十万ドル寄付して大口寄付者になろうと、100回以上ポール・ハリス・フェローになろうと、それによって私がロータリアンになれるというものではありません。

ロータリアンになるためには、自分の家庭で、自分の職場で、自分の天職において、いかなる時も誠実、公正に礼儀正しく振る舞うばかりでなく、さらに一層道徳的に高い境地にまで向上していかなければならないのです。

同僚ロータリアンの皆さん、こんな協議会の席で職業奉仕の高い理想を口先で唱えるのは容易（たやす）いことです。しかし、この理想を行動で示すという意味がなければなんの役にも立ちません。「四つのテスト」を信奉すると言いながら、その実、いかに生きるかより何を手に入れるかに心を奪われているというのは全くの偽善です。・・・」



コラム

第11話：国際ロータリー・世界本部

ビチャイ・ラタクル氏は、立派なロータリアンです。会えて良かった。

今月号でこの月信は終了になります。詰まらない蘊蓄披露にお付き合いくださり感謝いたします。私はロータリーが大好きです。

ビチャイ・ラタクル氏は、バンコクと香港で教育を受け、バンコクのラムカムヘーン大学ならびにカリフォルニア州のケンジントン大学で政治学の名誉博士号を取得しました。1969年よりタイ議会の議員として9回の任期を務め、民主党の指導者、外務大臣、副首相、下院の議長および委員長を歴任しています。また、国連に多数のタイ代表団を送り込んでいます。ラタクル氏は、国際協カタイ親善代表です。ラタクル氏は、ボーイスカウトタイ連盟の名誉副会長でもあります。ラタクル氏は、対汚職委員会、麻薬取締委員会、全国監査委員会、および第13回アジア・オリンピック組織委員会の委員長を務めました。ラタクル氏は、これまでにタイの国王から最高位の栄誉、日本の天皇、フィリピン、韓国、オーストリア、およびニカラグアの大統領から数々の勲章を受章しています。1958年にトンブリ・ロータリークラブの創立会員になって以来、地区ガバナー、国際協議会討論リーダー、委員会委員ならびに委員長、財団管理委員、国際ロータリーの執行委員会委員長を務めてきました。ラタクル氏は、国際的な人道的および教育的プログラムの支援を称えられ、ロータリー財団の功労表彰状と特別功労賞を受賞しています。現在は、外交関係グループの委員長で、2002-2003年度に国際ロータリーの会長を務めます。ラタクル氏とラタクル夫人には、3人の子供と5人の孫がいます。氏の楽しみは、園芸、ゴルフ、読書です。（第2840地区HPから）



ガバナー事務所よりお願い

ガバナー月信に関して

- 原稿の締め切りは、毎月 15 日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付しガバナー事務所 tanaka@rid2840.jp まで送信してください。なお、写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。
- 新会員情報並びに訃報の締め切りは、毎月 15 日です。（15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。）新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に 250 字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願いいたします。
- この月信のPDFデータを印刷して、クラブの第一例会で会員の皆様に回覧いただきたく存じます。よろしくお願いいたします。

表紙写真解説 清水寺のあじさい

征夷大將軍坂上田村麻呂が、蝦夷征伐の兵士の健勝と武運長久を祈り、京都東山の清水寺から勧請、開基した由緒ある寺。

観音山下から続く石段の両側には、約300株のあじさいが植えられ、梅雨時の頃のあじさいの開花期には、多くの人を訪れる。

住所	群馬県高崎市石原町2401 清水寺
営業時間	なし(寺事務所：午後5時～午後6時)
駐車場	あり(観音山頂駐車場普通430円、大型740円)
定休日	なし
問い合わせ	高崎市観光課 TEL027-321-1257 清水寺 TEL027-323-3214

お知らせ

6月下旬に、ガバナー月信の臨時増刊号を発刊します。

その号において、5/15から6/15までの地区内記事を掲載します。

また、「ぐんま経済新聞」誌上における「ロータリークラブ紹介」コーナーも最後の5クラブを掲載する予定です。